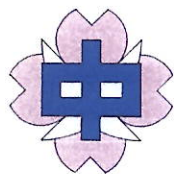


飛 翔

第9号

令和8年1月8日発行



学校の主役である生徒が、多様な関わりを求められる社会で
生きる力を育むことをねらいとして次の教育目標を掲げる。

「自立と共生」



☆本校のホームページもぜひご覧ください。☆

目黒中央中学校



【携帯サイトのQRコード】



「馬のごとく」

～跳ねる、駆ける、達成する～

校長 田原 弘一

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

2026年が始まりました。あっという間に9か月が過ぎました。約2週間の冬休みを皆さんはどのように過ごしましたか？新たな目標立ては済んでいますか？

2026年の干支（えと）は、一般的には十二支のほうをさすため、午年（うまどし）と言いますが、正しくは丙午（ひのえうま）だそうです。十干と十二支の組み合わせは60通りあるそうで、60年に一度の珍しい年とも言えます。丙午は、万物を形成する要素とされる陰陽五行の「火」の要素を強く持っていると考えられていて、情熱をもって行動し、冷静に判断することで、勢いのある年になると言われています。馬に関する言葉は「勝ち馬に乗る」という言葉や「馬車馬のように働く」など、一心にゴールを目指して進むことをイメージしたものがたくさんあります。「馬車馬のように」はもともと、長時間の無理な労働を表す言葉ではなく、寝食も忘れてことに打ち込む様子を表した言葉だそうです。時代の流れで言葉の意味は変わってしまいますが、本来の意味では、馬は走りぬく、力強い、勝利を目指すという、よい意味で使われることが多い動物です。『馬には乗ってみよ、人には添うてみよ』という慣用句もあります。これは、馬のよしあしは乗ってみないと分からないし、人のよしあしは親しく付き合ってみないと分からない。何事も経験してみないと本当のところは分からないということです。『馬子にも衣装』『馬が合う』『馬の耳に念仏』『馬耳東風』など色々ありますので、どんな意味があるのか調べてみてください。

火のような強さで最大限の成長を実現する「丙午」は、一つ間違えれば全てを焼き尽くすほどの勢いをもっているそうです。手綱を締めて、目標をしっかりと見定めて進んでいけば、次の大きな実りを得ることができるはずです。勢いに乗ってラストスパートをかけていける年にしたいですね。

さて、今年も箱根駅伝がドラマを生みました。往路前半は、あれっ？青学は無理かな？と思っていたのですが、ジワジワと追い上げ、区間新記録のラッシュで、山登りでは、「シン・山の神」が誕生しました。あの強さは一体何によって生み出されたのでしょうか？諦めない気持ち！自分を信じる気持ち！仲間との信頼関係！冬休み前の全校集会で話しましたが、『信頼』を築くために「約束を守る努力をした」と校長面接で語ってくれた3年生を思い出しました。何事にも全力を尽くして努力した人の中で、周りから評価される人は、「今の自分があるのは、自分の力だけではなく関わってくれた全ての人のおかげ」と「謙虚」に認められる人だと思います。今を大切にして全力を尽くすとともに、自分に関わる人への感謝の気持ちを伝えられる人になれば、互いに嫌な思いをする場面が減るはずです。



後期後半はあと3か月しかありません。3か月後には、新しい環境が待っています！！

馬のごとく、目標に向かって突っ走りましょう！！

「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」

生活指導主幹 立矢 真大

12月18日（木）に目黒中央中学校区の4つの小学校（中目黒小学校、五本木小学校、鷹番小学校、上目黒小学校）の5年生と、目黒中央中学校の第1学年の生徒が本校に集まり「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」を行いました。

会議では、主題である「いじめに気付ける学校をめざして」について考えました。当日は、最初に小学生の緊張をほぐすためのアイスブレイクを行い、中学生のファシリテーターを中心に意見を交換しました。会議では、「困っている人がいたら積極的に声を掛ける」「相談しやすい環境を作る」「価値観の違いを理解する」などの意見が出ました。子供だけで、いじめ問題に対して真剣に向き合うことで、児童・生徒の心成長を促す良い機会となりました。

会議後、本校のクラス代表が、各班で出た内容をまとめました。また、その内容を動画に撮影し、参加した小学校に送りました。今回話し合った内容が、2つの学年だけでなく、校区の児童・生徒全員に共有され、「いじめ問題」について考えるきっかけとなることを願っています。

「2026年(令和8年) 午年（うま）」

経営支援主任 瓦井 秀行

2026年は十二支で「午年」であり、さらに60年に一度の特別な年「丙午(ひえのうま)」にあたります。午年は、十二支で7番目にあたり、動物は馬です。馬は古くから、人々の生活に深く関わってきました。移動や農作業、運搬などで人を助け、社会の発展に大きく貢献してきた動物です。

そのため、午年には「行動力」「前進」「挑戦」といった意味があります。物事が勢いよく進みやすく、新しいことを始めるのに向いている年だと言われています。「丙」は火の性質を表し、「情熱」や「エネルギー」を意味します。

そのため2026年は、目標に向かって積極的に行動することが大切な年だと考えられています。自分自身の目標をはっきりさせ、努力続けていくことで成長できると思います。

目黒中央中学校の皆さんも、何かにチャレンジできる年としてください。

【2026年は国際スポーツイベントが盛り沢山】

2月 第25回冬季オリンピック大会

3月 WORLD BASEBALL CLASSIC(野球)

6月 FIFA ワールドカップ(サッカー)

日本を全力で応援しよう！！

令和7年度（1）月行事予定

日	曜	学校・学年	★部活再登校	一般生徒下校時間
1	木	元日		
2	金	教育活動停止日		
3	土			
4	日			
5	月			
6	火			
7	水	冬季休業終了		
8	木	全校集会 ①学活、⑥カット 職員会議 成績一覧表調査委員会	(★)	14:50
9	金	安全指導 都立推薦出願期間開始		15:50
10	土			
11	日			
12	月	成人の日		
13	火	避難訓練		15:50
14	水	教育会AB研 ①カット	(★)	13:30
15	木			15:50
16	金	英語検定3 都立推薦出願期間終		15:50
17	土	連合展覧会(1/17-2/1)		
18	日			
19	月	自然宿泊体験教室(1年) 職場体験学習(2年)		15:50
20	火	自然宿泊体験教室(1年) 職場体験学習(2年)		15:50
21	水	自然宿泊体験教室(1年) 職場体験学習(2年)		14:50
22	木	1・2年は①学活のため③カット		15:50
23	金			15:50
24	土			
25	日			
26	月	都立推薦入試		15:50
27	火	都立推薦入試		15:50
28	水	職員会議		14:50
29	木	専門委員会		15:50
30	金	生徒評議会		15:50
31	土			

【保護者のみなさまへ】

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

1年B組担任 鳴海 友里恵教諭が本日より産休に入りました。担任は、中村 勝紀教諭が行います。国語の授業は、粕谷 郁夫産休代替教員が担当します。ご承知おきください。